

# 寺山自然教育研究施設とその周辺地域の鳥類相

細山田 三郎

(1982年10月15日 受理)

## Avifauna in and around the Terayama Educational Station of Nature, Faculty of Education, Kagoshima University

Saburō HOSOYAMADA

### 1. はじめに

寺山自然教育研究施設の鳥類で、今までに確認したものとその周辺地域での記録を報告する。取りまとめに当っては鹿児島大学農学部 迫 静男講師に御指導をいただき、また当施設長野添俊雄教授や教職員各位の多大な協力を得たことに厚く謝意を表する。

### 2. 寺山自然教育研究施設の概要

鹿児島市吉野台地の北東部の端に属し、錦江湾の突端大崎鼻のちょうど真上の地域で、北部の端には牟礼ヶ岡 (552.0m) がある。海拔高は 320m~425m の間にあって東西 1100m, 南北 650m 周囲 3.2km, 面積 30.12ha である。地形はそれほど複雑でなく、急斜地や谷筋は 2~3ヶ所である。海拔 380m の施設管理棟における気象観測の結果は以下のとおりである。

第1表 月別平均気温 (°C) (1955年~1981年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
5.7	6.5	9.2	14.8	18.3	20.9	25.1	25.6	23.1	18.4	13.8	8.4	15.8

第2表 月別平均最高気温 (°C) (1955年~1981年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
8.8	10.3	13.5	18.3	21.7	24.1	27.9	28.9	26.4	21.1	17.1	11.7

第3表 月別平均最低気温 (°C) (1955年~1981年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1.5	2.3	4.7	9.8	13.7	17.4	21.5	22.4	19.2	13.9	9.1	4.0

第4表 月別降水量 (mm) (1955年~1981年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
95.9	120.5	180.1	282.1	293.7	265.7	360.6	364.5	227.5	127.5	97.2	84.6	2699.9

本施設の森林は暖帯南部に属し、今までに記録された羊歯類以上の植物は593種<sup>4)</sup>となっている。天然林では主としてイタジイやタブノキを中心にした常緑広葉樹林である。戦後一度伐採されたので約35年生の2次林になっていて、イタジイ、タブノキ、イチイガシ、アカガシなどの大木をところどころに見ることができるのは、前代の残存木である。この下にマテバシイ、アラカシ、クスノキ、シロダモ、イヌガシ、ナナメノキ、カナクギノキなどが混生し、シキミ、イヌビワ、ヤブツバキ、ヒサカキ、アオキ、ヤツデなどの低木層になっている。林床ではヤブコウジ、ツルコウジが多く、草本類ではカラムシ、イタドリ、ツワブキ、タチツボスミレ、クサイチゴ、ササクサ、ハナミョウガなど多くの種類が自生している。羊歯類ではホウビシダ、シロヤマゼンマイ、ベニシダ、コバノカナワラビ、ナンカイイタチシダ、イノデなどで全体的に乾燥地が多いので種類数は少ない。人工林は約18haでスギ、ヒノキ、クロマツが主となっていて、これらの林地の間に約12haの広葉樹林が介在している。

### 3. 調査方法

鳥類目録は著者らが直接観察し、または巣箱をかけてその利用状況を調査したものなどによって作成した。なお巣箱をかけてその利用状況、繁殖状況などの調査は1966年から行い現在も継続調査中である。

### 4. 調査結果

#### 寺山自然教育研究施設とその周辺地域の鳥類目録

#### List of birds in and around the Terayama Educationl Station of Nature

コウノトリ目	CICONIIFORMES
サギ科	ARDEIDAE
ゴイサギ	Nycticorax nycticorax nycticorax (Linnaeus)
ワシタカ目	FALCONIFORMES
ワシタカ科	ACCIPITRIDAE
トビ	Milvus migrans lineatus (J.E. Gray)
	周年見られる。
ハイタカ	Accipiter nisus nisosimilis (Tickell)
ノスリ	Buteo buteo japonicus (Temminck & Schlegel)
サシバ	Butastur indicus (Gmelin)
	夏鳥
ハヤブサ科	FALCONIDAE
ハヤブサ	Falco peregrinus japonensis Gmelin
チョウゲンボウ	Falco tinnunculus interstinctus Horsfield
キジ目	CALLIFORMES
キジ科	PHASIANIDAE
ウズラ	Coturnix coturnix japonica Temminck & Schlegel
	冬鳥 49年11月確認
コジュケイ	Bambusicola thoracica thoracica (Temminck)
	普通 営巣し数は多い。

- キュウシュウキジ *Phasianus colohicus versicolor* Vieillot  
 普通 営巢する。
- チドリ目 CHARADRIIFORMES**  
**シギ科 SCOLOPACIDAE**  
 ヤマシギ *Scolopax rusticola* Linnaeus  
 冬期 少い。
- ハト目 COLUMBIFORMES**  
**ハト科 COLUMBIDAE**  
 キジバト *Streptopelia orientalis orientalis* (Latham)  
 周年生息するが、冬期は個体数が増え、チャノキの実を好食する。営巢する。  
 アオバト *Sphenurus sieboldii sieboldii* (Temminck)  
 冬期 年によって渡来数の変動が大きい。
- ホトトギス目 CUCULIFORMES**  
**ホトトギス科 CUCULIDAE**  
 ホトトギス *Cuculus poliocephalus poliocephalus* Latham  
 5月中旬から7月下旬まで、繁殖は不明
- フクロウ目 STRIGIFORMES**  
**フクロウ科 STRIGIDAE**  
 アオバズク *Ninox scutulata japonica* (Temminck & Schlegel)  
 キュウシュウフクロウ *Strix uralensis fuscescens* Temminck & Schlegel  
 周年鳴き声がきかれる。
- ヨタカ目 CAPRIMULGIFORMES**  
**ヨタカ科 CAPRIMULGIDAE**  
 ヨタカ *Caprimulgus indicus* Temminck & Schlegel
- アマツバメ目 APODIFORMES**  
**アマツバメ科 APODIDAE**  
 アマツバメ *Apus pacificus kurodae* (Domaniewski)  
 5月から9月頃までみられる。
- ブッポウソウ目 CORACIIFORMES**  
**カワセミ科 ALCEDINIDAE**  
 ヤマセミ *Ceryle lugubris lugubris* (Temminck)  
 アカショウビン *Halcyon coromanda major* (Temminck & Schlegel)  
 4月下旬に渡来営巢する。
- キツツキ目 PICIFORMES**  
**キツツキ科 PICIDAE**  
 カゴシマアオゲラ *Picus awokera horii* Taka-Tsukasa  
 ナミエオオアカゲラ *Dendrocopos leucotos namiyei* (Stejneger)  
 キュウシュウコゲラ *Dendrocopos kizuki kizuki* (Temminck)  
 周年生息している。
- スズメ目 PASSERIFORMES**  
**ヒバリ科 ALAUDIDAE**  
 ヒバリ *Alauda arvensis japonica* Temminck & Schlegel  
 近年少くなっている。
- ツバメ科 HIRUNDINIDAE**  
 ツバメ *Hirundo rustica gutturalis* Scopoli
- セキレイ科 MOTACILLIDAE**  
 セキレイ *Motacilla cinerea robusta* (Brehm)  
 ハクセキレイ *Motacilla alba lubens* Gloger

- ビンズイ Anthus hodgsoni hodgsoni Richmond  
**ヒヨドリ科 PYCNONOTIDAE**  
 ヒヨドリ Hypsipetrs amaurotis amaurotis (Temminck)  
 周年生息, 営巣する。
- モズ科 LANIIDAE**  
 モズ Lanius bucephalus bucephalus Temminck & Schlegel  
 周年生息, 営巣する。
- レンジャク科 BOMBYCILLIDAE**  
 キレンジャク Bombycilla garrulus centralasiae Poliakov  
 ヒレンジャク Bombycilla japonica Siebold
- ヒタキ科 MUSCICAPIDAE**  
**ツグミ亜科 TURDINAE**  
 ジョウビタキ Phoenicurus aureus aureus (Pallas)  
 マミジロ Turdus sibiricus davisoni (Hume)  
 トラツグミ Turdus dauma aureus Holandre  
 アカハラ Turdus chrysolaus Temminck  
 シロハラ Turdus pallidus Gmelin  
 ツグミ Turdus naumanni eunomus Temminck
- ウグイス亜科 STLVINAE**  
 ヤブサメ Cettia squameiceps (Swinhoe)  
 ウグイス Cettia diphone cantans (Temminck & Schlegel)  
 営巣する。
- セツカ Cisticola Juncidis bruniceps (Temminck & Schlegel)  
**ヒタキ亜科 MUSCICAPINAE**  
 キビタキ Ficedula narcissine narcissine (Temminck)  
 オオルリ Cyanoptila cyanomelana (Temminck)  
 エゾビタキ Muscicapa griseisticta (Swinhoe)  
 コサメビタキ Muscicapa latirostris Raffles
- カササギヒタキ亜科 MONARCHINAE**  
 サンコウチョウ Terpsiphone atrocaudate atrocaudata (Eyton)  
 5月上旬に渡来, 営巣する。
- エナガ科 AEGITHALIDAE**  
 キュウシュウエナガ Aegithalos caudatus kisiuensis Kuroda
- シジュウカラ科 PARIDAE**  
 ヤマガラ Parus varius varius Temminck & Schlegel  
 営巣する。  
 シジュウカラ Parus major monor Temminck & Schlegel  
 営巣する。
- メジロ科 ZOSTEROPIDAE**  
 メジロ Zosterops japonica japonica Temminck & Schlegel
- ホオジロ科 EMBERIZIDAE**  
 ホオアカ Emberiza fucata fucata Pallas  
 カシラダカ Emberiza rustica latifascia Portenko  
 ホオジロ Emberiza cioides ciopsis Bonaparte  
 ミヤマホオジロ Emberiza elegans elegans Temminck  
 ノジコ Emberiza sulphurata Temminck & Schlegel  
 アオジ Emberiza spodocephala personata Temminck  
 クロジ Emberiza variabilis Temminck

**ア ト リ 科 FRINGILLIDAE**

ア	ト	リ	<i>Fringilla montifringilla</i> Linnaeus		
コ	カ	ワ	ヒ	ワ	<i>Carduelis sinica minor</i> (Temminck & Schlegel)
マ	ヒ	ワ	<i>Carduelis spinus</i> (Linnaeus)		
ウ		ソ	<i>Pyrrhula pyrrhula griseiventris</i> Lafresnaye		
シ		メ	<i>Coccothraustes coccothraustes japonicus</i> Temminck & Schlegel		
イ	カ	ル	<i>Eophona personata personata</i> (Temminck & Schlegel)		

**ハ タ オ ド リ 科 PLOCEIDAE**

ス	ズ	メ	<i>Passer montanus saturatus</i> Stejneger
---	---	---	--

**ム ク ド リ 科 STURNIDAE**

コ	ム	ク	ド	リ	<i>Sturnus philippensis</i> (Forster)
ム	ク	ド	リ	<i>Sturnus cineraceus</i> Temminck	

**カ ラ ス 科 CORVIDAE**

ヒ	ュ	ウ	ガ	カ	ケ	ス	<i>Garrulus glandarius hiugaensis</i> Momiyama 周年生息, 営巣する。
ハ	シ	ボ	ソ	ガ	ラ	ス	<i>Corvus corone orientalis</i> Eversmann
ハ	シ	ブ	ト	ガ	ラ	ス	<i>Corvus macrorhynchos japonensis</i> Bonaparte

以上12目, 27科, 4亜科, 69種で留鳥22種, 夏鳥10種, 冬鳥23種, 旅鳥7種, 漂鳥7種である。

**5. 考 察**

寺山自然教育研究施設とその周辺地域の鳥類は69種で約50種が森林の鳥である。樹冠で生活するカラ類と留鳥のカケス, ヒヨドリ, コジュケイ, キジ, トビや春のウグイス, 夏のアカショウビン, ホトトギス, サンコウチョウ, 冬のツグミ, シロハラなどが目立つ鳥である。この地域は銃猟禁止区域でキジによる農作物の被害などもある。当施設における鳥類の調査は巣箱の利用状況や繁殖状況, 異った環境ごとに定線をきめて長期間継続行うことが必要である。また確認した鳥の証拠として写真を撮っておく事が必要であるが, しっかりした写真が非常に少いので, これもこれからの重要な仕事のひとつである。

**文 献**

- 1) 細山田三郎: 寺山試験地における野鳥保護の研究, 鹿児島大学教育学部研究紀要, 第23巻, 62-68 (1972).
- 2) 迫 静男: 鹿児島湾周辺地域の鳥類調査: 鹿児島湾周辺地域自然保護基本調査書 (1973).
- 3) 日本鳥学会: 日本鳥類目録 (1974).
- 4) 細山田三郎: 寺山自然教育研究施設の植物について, 鹿児島大学教育学部研究紀要, 第25巻, 16-47 (1974).
- 5) 鹿児島県: 鹿児島県の野鳥: 鹿児島県環境局環境保全課 (1975).
- 6) 迫 静男: 高隈演習林の鳥類相, 鹿児島大学農学部演習林報告, 第5号 (1977).

**Summary**

The list of birds in and around the Terayama Educational Station of Nature were reported in this paper.

The number of the bird-species recorded in the Terayama Educational Station of Nature, in the north-east of Kagoshima-city, Kagoshima Prefecture, was noted to be 69 species.

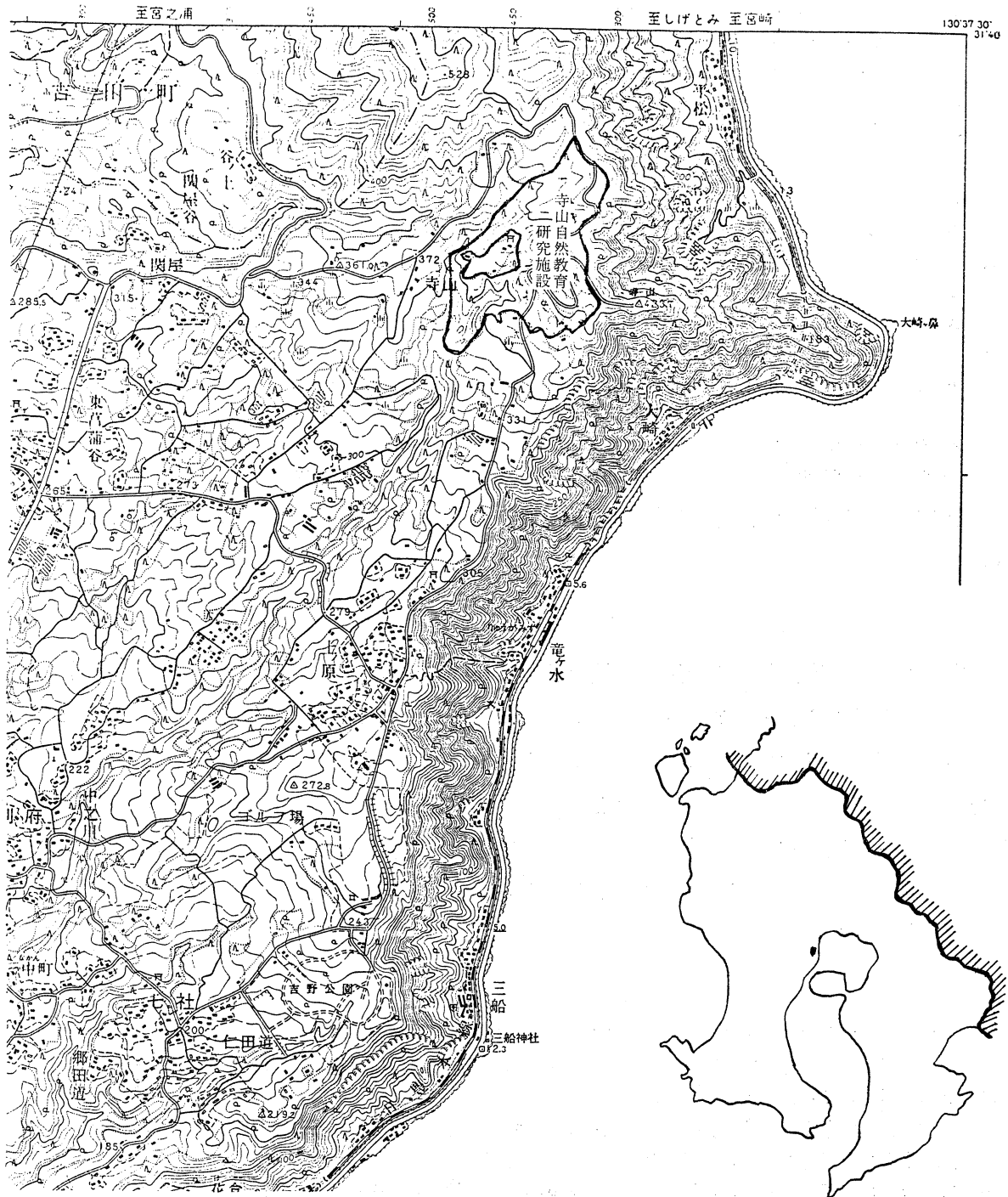


Fig. 1. Map of Terayama Educational Station of Nature. Scale 1:25000

Fig. 2. Showing the place of Terayama Educational Station of Nature.

